

平成30年度市立砺波総合病院経営改善委員会の概要について

「市立砺波総合病院経営改善委員会」を開催し、経営状況等の点検及び評価を行いましたので公表します。

平成29年3月に策定した市立砺波総合病院新改革プラン(計画期間平成29年度から32年度)について、この計画に基づく経営状況の点検及び評価を行うため、市立砺波総合病院経営改善委員会(以下「経営改善委員会」という。)を開催しました。

経営改善委員会は、医療関係者のほか、市民団体、経済界、行政等の様々な専門分野の委員8名で組織されており、市立砺波総合病院の経営改善に関する事項等について点検及び評価のため設置しております。出席の皆さんは次のとおりです。(敬称略)

要綱に基づく区分	役 職	氏 名
医療政策に指導的立場に立つ医療関係者	金沢大学附属病院消化器内科教授	金子 周一
砺波医療圏における医師又は看護師等が組織する団体の代表者	砺波医師会長	藤井 正則
市民が組織する団体の代表者	砺波市地区自治振興会協議会長	小幡 和日出
	砺波市連合婦人会長	尾栢 光江
その他学識経験を有する者	砺波商工会議所会頭	北村 憲三
	税理士	水木 保男
行政関係者	富山県砺波厚生センター所長	垣内孝子 代理 向野勝美次長
	砺波市副市長	齊藤 一夫

市立砺波総合病院経営改善委員会の概要は次のとおりです。

- (1) 日 時 平成30年11月6日(火) 午後4時から午後5時30分まで
- (2) 場 所 市立砺波総合病院南棟2階第1会議室
- (3) 出席委員 経営改善委員会委員8名(うち1名は代理出席)
- (4) 委員長の互選 金子周一委員を委員長に選出
- (5) 協議事項

① 平成29年度経営状況について

収入では、新入院患者数の増加により延入院患者数が増加し、併せて診療単価も上昇したことから増収となった。費用では、患者数の増加に伴い材料費や経費は増加したものの、給与費の法定福利費の一部の減額措置により減少し、4年ぶりの黒字決算

となった。

② 平成30年度（上半期）経営状況について

前年度上半期に比べ延入院患者数は増加するとともに診療単価が上昇し増収していることから、材料費や燃料等の高騰により経費等が増加しているものの、本年度上半期の収支は前年度上半期に比べ好転している。

③ 市立砺波総合病院新改革プランの数値目標と取組みの達成状況について

市立砺波総合病院新改革プランの目標としていた地域医療支援病院については、その要件を満たし平成30年5月に県知事の承認を受けた。平成29年度の数値目標の達成率は概ね高いものの、一部に未達の項目もあることから、引き続き達成に向けた取組みを進める。また、診療機能を持続し病院施設の長寿命化を図るため、中長期修繕計画の策定に着手している。

④ 市立砺波総合病院新改革プランの数値目標の見直しと収支の見直しについて

実績や診療報酬改定の影響を考慮し目標値を見直し、これを反映した収支見直しを示した。高度医療の実施を進めるため医業収益に対する材料費率や、患者数、診療単価等を見直した。今後も必要に応じて見直しを行う。

委員からの主なご質問やご意見は次のとおりです。

・南棟地下に設置している免震オイルダンパーの大臣認定不適合問題について質問があり、施工業者を通じて調査中であり、製品の交換等を実施する場合においても病院の費用負担は行わないことを報告した。

・目標数値の見直し後の診療単価の積算について質問があり、診療報酬改定に係る評価係数の高まりや高度医療の実施、新たな加算算定項目の増加等により上昇していることを説明した。

・紹介状を持たない新規患者の選定療養費の徴収による患者紹介率の影響について質問があり、紹介率は上昇したが一定程度の紹介状を持たない患者さんがおり、引き続き医療機能の分化と連携に努めていくことを説明した。

・新人看護師の離職率が0%であり、今後も医療従事者の確保に努めていただきたい。

・後発医薬品の選定方法について質問があり、院内の薬事委員会で審議し選定していることを説明した。

・新たな医療機器や診療内容等、病院の広報活動に引き続き努めていただきたい。

・高齢者の入院患者が増加傾向にあることから退院支援について質問があり、院内の患者総合支援センターを起点に回復期機能・慢性期機能の病院や訪問看護、介護との連携を強化していることを説明した。

・省エネの取組状況について質問があり、照明のLED化の実施を継続し、今後は空調効率の改善にも取組みを進めることを説明した。

・病院の経営形態の見直し計画（公営企業法全部適用）について質問があり、新改革プランに基づく経営健全化の達成状況を検証したうえで検討することとしており、現状では具体的な検討は進めておらず経営健全化に努めていることを説明した。